

# とちお 49.8

No.212

編集と発行 新潟県栃尾市役所 電話(02585)2-2151

とちお第212号昭和49年8月10日発行 毎月10日1回発行(定価1部8円)昭和32年2月20日第3種郵便物認可

## 土地の正当取引きのメドに 地価公示台帳の閲覧

近年地価が高騰し、近隣の地価水準さえもつかめない状態です。このため、土地取引における価格の目安が定まらず、地価の高騰に一層拍車をかける結果となつていきました。

そこで、国は一定区域における価格標準地を定めて公表し、一般の土地取引きの目安に供するため昭和四十四年地価公示法を制定しました。

この価格標準地は、本年度から本市についても三地点が定められ

去る五月一日付の官報で公示されました。市では、この市内の三地点の他

- 一 新潟県全域の標準地の所在地を示した図面と全国の標準地価格を表わした台帳を備えて、次により皆さんの閲覧に供します。
- 二 閲覧の方法 地価公示台帳閲覧規則にもとづいて、市の執務時間中
- 三 閲覧料 無料

### ごらんください

## テレビ防災対策番組

大きな被害を出した新潟地震から十年が過ぎました。現在では

消防庁では、次の時間帯にテレビで防災対策番組を放映します。県都新潟市を中心に県内全域に

被害が特に大きかった新潟市に行つて見ても、地震のきずあとさえ見ることができませんが、発生直

後の新潟市の惨状は、目を覆うものがありません。このように、地震は併発的に他の災害(火災発生など)を誘導し、生活環境を文字どおり根元から破壊します。

このため、同番組では日常生活における地震及び火災に対する基本的な心構え等を中心に、身近かな防災上の問題点を多くとりあげ生活環境の中の防災対策の手がかりを提供しようというものです。

- 新潟総合テレビ(NST)
- ◎毎週日曜午前七時十分から五分間
- ◎毎週土曜日午後一時五十分から五分間



**新潟県警察官募集**  
受付期間 9月28日まで

新潟県警察官の採用試験が下記要領で行われます。

- 1 受検資格 昭和22年4月2日から昭和32年4月1日までに生まれた男子  
(A)大学卒業(卒業見込者含む)  
(B)高等学校卒業程度の学力を有する者
- 2 受付期間 8月12日から9月28日まで
- 3 試験日 10月6日
- 4 試験地 新潟市、長岡市、上越市、村上市、佐和田町
- 5 採用 昭和50年4月
- 6 初任給 大学卒 69,300円  
短大卒 58,100円  
高校卒 56,000円

くわしいことは、栃尾警察署(駐在所)又は新潟県警本部警務課にお問い合わせください。

発生件数 7件(前月同7)  
死者 0人 傷者 9人  
原因別.....安全運転義務違反 4件  
優先妨害 1件 わき見運転 1件  
合図不遵守 1件

**交通事故発生状況**  
昭和 49年 6月 現在

## まちをきれいにする

あさもやをついで、カマを手にした大勢の人たちが.....。私たちのまちは、私たちの手できれいに、さる七月十四日市内大町のみなさんは朝食前のひととき西谷川堤防の草とりを汗を流しました。まいとし、町をきれいに、川をきれいにと各町内で行われるこの仕事は、すっかり町内の年中行事の一つになりました。

敬老の日特集座談会.....2・3

とおと人物(物語).....4・5

公民館のページ.....6・7

お知らせ.....8



### 行政相談日

▽とき 八月二十四日  
午前十時から  
午後三時まで  
▽ところ 市役所市民相談室  
なんでも気軽ににご相談ください

## 今月の市税

- ▷市県民税
- ▷国民健康保険税

納期 8月31日

(6月末日現在)

世帯数	7,708
男女計	16,228
男女計	17,261
男女計	33,489

### 消費生活講座

8月21日 午後1時~3時 市役所大会議室  
バーゲン割合率の説明会 講師 県消費生活課指導員



# 現代を語る

-敬老の日特集座談会-

ことしも、敬老の日(九月十五日)が近づきました。社会の先輩としてのおとしより。いろいろな福祉施策の中でも、とくに老人対策は、急激な人口の老化とともに行政の急務となつていきました。形に表われない施策、つまり老人の心に直接ふれるいろいろな施策も大切ですが、

敬老の日は、社会の先輩であり、現代を築きあげたおとしよりをうやまいねぎらう日でありますが、従来、私達が敬老の日に行う行事は、おとしよりを社会的な責任を全うされた卒業生という一面でとらえ、ともすると形式的に表面をつくらう程度に終わったという事はなかつたでしょうか。おとしよりをいたわる心は大切ですが、それ以前に私達の経験豊かな先輩として、常に意見を聞き、相談をもちかけるといふ態度も必要なのではないでしょうか。敬老の日になんで、市内のおとしよりから集っていただき、いろいろなお話しをしていただきます。

## 九月十五日は敬老の日です

### 老人医療費の増大

飯浜 きよは、変動の激しい社会の中でおとしよりが何を考え、現在の社会になにを望み、そしてそういう社会でおとしよりはどうかあるべきかについて話しあつていただきたいと思ひます。

日本は、全国的に人口の老化が進み、栃尾市は、その全国平均を上回つています。



(諸橋さん)

このため福祉施策の中でも老人問題は、一番大事な事としてとりあげられています。しかし、なんといいつても老人問題に手がかけ

六十五才以上の人で百人中ならかの形で治療の必要な病気をもっている人が二十四・五人で実際に治療を受けている人が十一・一人という結果がでています。この結果から考えて、実際に治

日がいかにいろいろな問題点も多いいと思ひます。最初に老人医療費について話しあつていただきたいと思ひます。統計によりますと、全国平均で

療の必要な人が治療を受けないという原因はどこにあるのでしょうか。私の部落では、そんな人はいないようです。ある時間のバスに乗っている人を見てもほとんど病院通いの人で占められているようです。

山井 中心部から離れたところではそういうこともいえます。藤崎 私の部落はそういう点では恵まれています。藤崎 私の部落では診療所がありますので大丈夫ですが、田代とか中野侯などはそういうこともあるかも知れません。

高橋 県内ではそのような交通の問題を解消するため、通院用のマイクロバスを定期的に運行しているところもあります。飯浜 現在の市中病院の実態をみますと、いついばいというふうな状態ですね。老人医療が必要なのは事実ですが、そのような人達が病院がいっぱいになって、直接生産にたづさわる若い人達が入

# やすらぎの老後を求めて

# 明治青年

## 老人福祉法(抜粋)

### 敬老の日の行事

第五条 国及び地方公共団体は、国民の祝日に関する法律(昭和二十三年法律第七十八号)第二条に規定する敬老の日において、ひろく国民が老人の福祉についての関心と理解を深め、かつ、老人が自らの生活の向上に努める意欲を高めるような行事が実施されるように努めなければならない。



(山井さん)

院できないというようなことがあつては困るわけですが。山井 そういうことはあります。私の部落の近くで、若い人ですが病院がいっぱいで、胃病の手術が必要だけれども二週間ものびてしまったという話も聞きました。飯浜 それに対する対策は……。山井 病室の増築が必要というこ

とではないでしょうか。高橋 老人占用の病棟を作つてもらつたらどうでしょうか。一般的におとしよりの病人の場合、毎日診察が必要という人は少ないと思ひます。普段は寮母さんというよ

とが大切ですね。昭和三十八年老人福祉法が制定されたわけですが、法律で老人対策を打ち出したのは、日本が世界で最初だといわれています。その法律の中に、市町村長が行う仕事として老人の健康調査があります。福祉事務所の話では、昭和四十八年の実績は受診率二十パーセント位だそうです。これは各地区の老人クラブの会長を通じて事業を進め現在四十パーセント位の人が診察を受けているそうです。

山井 すくなくとも毎日夜十時前にねむるという習慣づけが必要です。それから、自分の体力を常日頃知つているということが必要でしょう。飯浜 人間の平均寿命が大巾に伸びた理由として、医療技術が進んだこともありますが、食事の内容が良くなったことがあげられます。とくに、農家では農機具の普及と作業内容が変つてきて、労働力が軽くなってすむよになりましたし、食事の内容がずいぶん変わりましたからね。

高橋 私の仕事は一人暮らしのおとしよりのお世話をしていますが病気になるば入院すればよいといふように案内してあげたいと思ひます。しかし、なんといいつても老人問題に手がかけ

## 老人健康管理

### ジュニア世代の食事

高橋 統計によりますと、とおとしよりの場合は、精神的な問題が健康につながっているという結果が出ています。藤崎 そうですね。精神的なやすらぎというようものが基本ですからね。



(藤崎さん)

山井 いろいろな宗教に救いを求めて、実際に病気がおつたという例もありますよ。飯浜 おとしよりから、よく「寝あきた」といふ言葉を聞きますがこれが健康管理につながつてい

高橋 私の部落では診療所がありますので大丈夫ですが、田代とか中野侯などはそういうこともあるかも知れません。高橋 県内ではそのような交通の問題を解消するため、通院用のマイクロバスを定期的に運行しているところもあります。飯浜 現在の市中病院の実態をみますと、いついばいというふうな状態ですね。老人医療が必要なのは事実ですが、そのような人達が病院がいっぱいになって、直接生産にたづさわる若い人達が入

これは、ひまがあるようになり、女の人最近肥満の人が多くなりましたね。藤崎 男の人はともかくとして、女の人最近肥満の人が多くなりましたね。これは、ひまがあるようになり、女の人最近肥満の人が多くなりましたね。

### 出席者

- (順不同敬称略)
- 諸橋 武男(北河原) 74才
- 山井 平作(塩中) 71才
- 藤崎 アイ(栃壺) 72才
- 飯浜 一郎(司金)
- 高橋 泰市(老人家庭奉仕員)

山井 中心部から離れたところではそういうこともいえます。藤崎 私の部落はそういう点では恵まれています。藤崎 私の部落では診療所がありますので大丈夫ですが、田代とか中野侯などはそういうこともあるかも知れません。

栄養のバランスがとれていないよ  
うですね。  
藤崎 とくに、おとしよりになり  
ますと、食事は一日の生活の中  
でも大変な楽しみの一つになるわけ  
ですが、家族のあたたかいおもひ  
やりの中で、おとしよりの嗜好と  
いうようなものを知っていただき  
バランスのとれた食事をたべられ  
るようにして欲しいですね。

## 先づきと親… 担当の責任を担う

飯浜 昔の老人は、ガンコといわ  
れていましたが、今の老人は戦後  
の家族制度の改正後おとなしくな  
ったといわれています。  
おとなしくなるということは、  
悪いことではないと思いますが、働  
けなくなったということ、いい  
たいこともいわずあきらめている  
のではないのでしょうか。なんとい  
って盛りに来た時代があった



(飯浜さん)

わけです。自ら卑屈になること  
はないと思いますが。  
藤崎 そんなこともないでしょう  
が、今のとしよりはひかえめにな  
りましたね。老化することによっ  
て自分の心身の変化に気付き、老  
いては子に任せたいということだ  
いですか。  
高橋 老人からすべてをとりあげ  
てしまうことは、老人を孤独に追  
い込むことになりそうです。相応の責  
任分担をせよというふうな気持ち  
が若い人に欲しいですね。もちろ  
その責任分担が、おとしよりにと  
って負担に感ずるほど重いもので  
あつては困りますか。  
藤崎 私が実際に目にしたことで  
も、そういう家庭がありますね。  
すべてを取りあげられたおとしよ  
りは淋しそうですよ。  
飯浜 最近社会福祉協議会が実施  
している「心配ごと相談」におい  
でなる方の相談内容から、よめ・  
しゅうとめの問題はほとんど姿を  
消しましたね。  
山井 それは、としよりがひかえ  
めになり、がまんしているため  
ですよ。  
藤崎 やつぱり例は少ないでしょ  
うが、よめ・しゅうとめの問題は  
ありますね。  
それと、おとしよりと若い人の  
対話が少なくなったように思いま

すよ。  
藤崎 その結果、さびしい老人が  
増えることになりそうです。  
飯浜 そういふおとしよりの家庭  
の手助けをするのが、老人クラブ  
の大きな役割ですね。  
山井 そんな家庭は、他人の介入  
を極端にきらいそうです。  
飯浜 家庭の中の家族関係を大切  
にしてそれぞれの役割をはつきは  
りさせ、責任をもち合うというこ  
とですかね。  
藤崎 大切なことですね。としよ  
りとはとしよりの役割を認識して生  
きたいものです。それから、とし  
よりの若い人のやさしい言葉が欲  
しいのですよ。  
藤崎 そうすれば家族間に和が生  
まれ、としよりの生き甲斐のある  
生活を送ることができるようにな  
るのではないですか。  
飯浜 家族が中傷し合うような家  
庭は、お互い作りたくないもので  
すね。

## 楽しい老後… 必要な自己研修

飯浜 若い人、若い人という言葉  
が再三出たわけですが、若い人た  
ちに対してどのような感情をお持ち  
ですか。

藤崎 責任感もあり良く働くので  
はないですか。  
藤崎 家計のきり盛りをするよう  
になる前となった後では違うので  
はないでしょうか。結婚して  
も家計のきり盛りをしていない人  
は、なかなかたよりない感じですね。  
飯浜 財布を渡す時期が大切とい  
うことですかね。  
山井 そうすれば、若い人も早く  
おとなになり、責任感も出てくる。  
飯浜 最後に楽しい老後を送るた  
めにはどうしたらよいかというこ  
とについては、  
藤崎 老人の連帯感を強めるため  
に老人が気軽に寄  
れる集会所が欲し  
いのです。近くに  
集会所があり定期  
的に集会をもつよ  
うになれば、だん  
だん大勢の人が集  
まり連帯意識も生  
まれてくる。  
山井 若い人の協  
力が必要ですが、  
としよりの新しい  
時代、変り行く時  
代というものにつ  
いて行けるだけの  
自己研修を積んで  
よいおじいちゃん  
おばあちゃんにな



(老人健康診査風景)



(高橋さん)

ることですね。  
藤崎 そうですね。ほんとうにそ  
う思います。  
飯浜 長時間大変ありますがどうござ  
いました。いずれにしても老後  
を充実と安定の生活に生きられるよ  
うにするためには、まず自己研修  
が必要ということのようです。



## 進む老人対策 理解が欲しい 老人家庭奉仕員制度

昭和六十五年には、日本の老人  
人口(六十五歳以上)が、国民総  
人口の十五パーセントを超すとい  
われています。

このような推計にもとづいて、  
数年前から開発一本やりの行政が  
福祉指向にむき、とりわけ福祉行  
政の中でも、老人対策の重要性が  
さげばれ、国はもちろん、地方自  
治体でもこれに積極的にとりくむ  
ようになりました。

健康な老後を送っていただくた  
めに老人医療費の無料化が実施さ  
れ、楽しく豊かな生活を送って  
いただくために老年年金の支給が実  
施されました。もちろん、年金の  
支給額は、現在の額が適当である  
かどうかは、その時代時代の経済  
情勢と密接な関連をもつものであ  
り極言はできません。

このような物質面の対策の外に  
一人ぐらしでからだの具合が悪い  
おとしよりのやこれに似た生活環境  
のおとしよりの、孤独を少しでも  
やわらげていただくとともに身の  
回りのお世話をする老人家庭奉仕  
員制度があります。  
老人家庭奉仕員は現在一名です  
が、市内の対象世帯などを考えた  
場合増員の必要があるのではない  
かと検討中です。  
ただ、この制度を実施するうえ  
での問題点として、一部に制度を  
まちがって解釈し、あたかも貧困  
救済のように考え受け入れられて  
だかれない家庭が見受けられます  
せつかつく制度が、対象者のお  
役に立てないことにならないよう  
今後も正しく理解していただくた  
め努めて行きます。  
社会福祉協議会が推進役となつ  
ていう市の老人クラブは順調に軌  
道にのり、現在六十四のクラブに  
四千二百七十七人の会員が相互の  
協調の中に老人の友愛精神をはぐ  
くみ、いろいろな奉仕活動や研修  
を通して老人パワーが大きくふく  
らんでおります。

老後を元気で暮らすためには  
じぶんのちまを生きかし、毎  
日の食事で栄養に気をつけ、  
からだを動かすこともたえず  
気持ちに張りを持たせて心を見  
がき、ときどき身体検査を受け  
そして毎日の生活にリズムを持  
たせることが大切です。  
毎日の生活にリズムを持たせ  
るといふことは、朝になると目  
をさまし、夜になるとおむくな  
るといふようにだいたいきま  
た時間に同じような  
できごとがくり返さ  
れることをいいます。  
わたくしたちのか  
らだは、気がついて  
はいませんが、日中  
は体温や血圧が上が  
り夜中には下がっています。  
これは、昼ははたき夜は休む  
という、人間が地球上に誕生し  
てからの長い習慣が、からだの  
中にしみついたために起こった  
ことで、いわば、からだの中に  
時計ができていてことを示しま  
す。

## 楽しい老後を 毎日の生活にリズムを

わたくしたちのからだは、こ  
の時計にしたがって昼は力(エ  
ネルギー)を出してはたき、  
夜は一日の疲れをとるため休ん  
で、あすの力をたくわえています。  
これがいちばん自然の姿で、い  
くら文明が進んだ現在でも、この  
リズムを急に変えることはできま  
せん。また、この自然のおきてを  
破ると疲れがたまり、病気の下地  
をつくることになります。ことに  
お年寄りには、この慢性的疲れは  
よくありません。  
一般にお年寄りは早く休みます  
が、これはよいことです。ただ、  
朝方に早く目をさます人が多いの  
りかた味と、保健のむずかしさ  
が身にしみてわかります。  
長生きをするためには、この  
ように保健管理の面でじぶんの  
からだにたえず気を配ると同時  
に、毎日の生活に生きがいを持  
つということが大切です。  
生きがいのある生活は、退屈  
しない生活のことです。このため  
には、なにかをつくりだす生活  
をすること、そして、そのつく  
りだしたものが、周囲の人々の  
役に立っているのだ  
という自己満足が必  
要でしょう。  
いろいろの経験  
もち、正しくものご  
とを見ることで  
る中年以後のみなさ  
んの生き方は、若い人たちが生  
きて行く手本となります。  
限りある人生が、じぶんのか  
らだをいづくしみ、他人の生活  
のために役立って行こうという  
気がまえ、自分と他人のいのち  
を有意義に生かすという自信、  
これが生きがいで、長生きに結  
びつけられます。おとしよりの  
みなさん全員が、この気持ちに  
なれたとき、老境といふこと  
ばは無縁となります。

とちおと人物(物語) 51

郷里が生んだ 南画の大家 魚住荊石

荊石は市内泉の生まれで、生家は半助といつて現存しています。荊石は、名を穀、字を西浦と称しましたが、初めの頃は聴山、鶴波、南窓ともいいました。荊石は晩年の名であります。幼年から画を好み、十七才で江戸(東京)へ出て、当時画壇の第一人者であった谷文晁について絵を勉強しました。

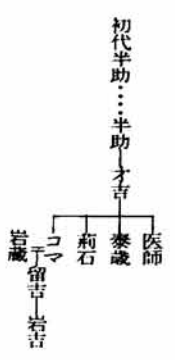


山水の色彩画 (土田岩吉氏蔵)

先生は文晁は、南(画)北(画)一致を唱え、一派を開きました。荊石はもっぱら南画の研究をして、高久露崖と共に南画界の双壁といわれました。彼は後に江戸を出て日本各地を歴遊し、一段と技量を高め、最後に大阪江戸堀に住みついて魚住氏を嗣ぎました。大阪では京都の画人中西耕石と交り、一面支那の明、清の時代の名画を研究して一家をなし、鴻池のお抱え画家となり、もっぱら山水画を得意としました。荊石は、形振など全くなまわず五十才以後は鬚鬢雪髯のまま足を投げ出して描くというありさまで

したが、作品は見事で「浪華の荊石」として珍重されました。八十才を過ぎてからは手が震えるようになり、作品は却って天衣無縫のものとなり、人々は大変推称しました。後輩の藤沢南岳は、墓詩銘の中に 名手餘高 神手筆進 齡則有尽 名則千秋 「荊石はその名が高いと同じく年

した。墓は高さ六尺一寸で、寺の裏手にあり、撰文は後輩の南岳藤沢恒、書は酔月庵良です。 泉の半助の当主は岩吉氏であります。半助はもとと会津の芦名氏の一党で、泉に住みついて三百年になります。初代を半助といひ幕末に半助を襲名した者があります。その家系を图示しますと



も高齢である。精神と筆意、筆力は誠に強い。人の生命には限りがあるが名前は不滅であろう」と書いているが、これを見ても荊石が当時如何に有名でしかもその作品が優れていたかを知ることが出来ます。 荊石は、明治十三年八月六日夭寿を全うし八十二才で亡くなりました。墓は、最初大阪市福島の妙徳寺にありましたが、市区改正により昭和二年、寺と共に大阪府中河内郡枚岡村大字額田に移されま

右のように荊石は四人兄弟の中の一入で、一人は三条在吉野屋で医業を営み、泰蔵は江戸で頼山陽の孫弟子で需者として名をなしました。幕末の才吉の時代は相当の財があり子弟を教育することができ、男子はそれぞれ郷里を離れて活躍し、家は女のコマが継いで現在に至っています。 荊石の作品を市内で散見できることは幸いで、半助さんには六十八才の時の山水の色彩画一幅があり、また、市内谷内の恵比仁さんには墨絵で、雨景、雪景の一曲と竹の園の一曲が所有されています。(栃尾市教育委員長 那須正丘)

参議院議員選挙の結果 投票率は82.13パーセント

Table with 2 columns: Party Name and Number of Seats. Includes parties like 自由民主党, 公明党, 日本共産党, etc.



(開票風景)

夏の交通事故防止運動実施中 正しい交通ルールで楽しいレジャー

地域の開発について検討 農業構造と生活の改善を

第五回塩谷地区「産業と文化を築く研究集会」が、さる七月二十一日(日)塩谷地区開発センターを会場に開かれました。この集会は、上塩谷、下塩谷分館が地域特有の資源を生かして経済を守り、健康で明るい生活を営もうという目的で開いているものです。

第一分科会

時代に即応した農業経営は、どのようにすればよいか

昔から畑山林がその場所にあるので、それを立地条件と思っていたが、現在では機械力の発達から、かなり大がかりの開発も可能である。隣接土地の有者や部落などで考え効率的な開発をして昔

第二分科会

物価高における私たちの生活を守るためには、どのようにすればよいか

冠婚葬祭をはじめ、日常生活や市公民館では、市内に住んでいる人、勤務している人を対象に夏季文芸作品を募集します。

夏季文芸作品を募集 締め切りは八月三十一日

多数の作品をお寄せください。題材は自由。夏季文芸作品としてふさわしいもの。種別 俳句 短歌 川柳 詩

第14回栃尾市 少年少女球技大会

8月24日(土)・25日(日) 種目/野球 ポート・ボール バレー・ボール



図書室 New Books 氷紋/渡辺淳一 あやとり/野口広 虚構の家/曾野綾子 アラスカ物語/新田次郎 三婆/有吉佐和子 エクソシスト/Wピーター 牧野富太郎植物記全八巻/牧野富太郎 かぼちやの馬車/星新一 マイホームの庭造り/三交社編 これが自衛隊だ/小山内 宏